

# 緑豊かな山々を後世へ

## 第五十八回全国植樹祭開催記念兼町民植樹祭が宇隆の山で

町森林愛護組合連合会（福田栄佐久会長）主催による「厚真町民植樹祭」が五月十二日、宇隆地区の町有林で行われました。六月に苫小牧市で開催される全国植樹祭を記念するとともに、緑豊かな森を後世に引き継ぐ目的で行われたもので、町、町議会、JAなどの各団体、また、毎年植樹に取り組んでいる鶴川漁協厚真支所や公募による町民約六十人が参加。ミズナラとカラマツの苗木千百本以上を、急斜面が続く約〇・五畝に、参加者は玉の汗を額に浮かべ植樹していました。参加した澤口みどりさん（共和）は「山に木が育てば、川や海もきれいになることを願って毎年植樹をしています」、また藤原正幸町長は「五十年前にも同じ場所に植樹し、その木々が成長して再度植樹できたことは感慨深い」と話していました。



一本ずつ願いを込めて植樹（上）植樹祭に参加した皆さん

## 太古の人々の生活を探る 中央小 6年生発掘体験

厚真中央小学校（近藤茂校長）の6年生20人が5月28日、上幌内モイ遺跡で埋蔵文化財発掘体験などを行いました。

社会科の授業で郷土の歴史を知ることが目的に行われたもので、発掘体験は中央小学校では初めての校外学習。

町教育委員会の乾学芸員が講師になり、始めに同遺跡の出土品を教材にこの付近の1万4千年前から3百年前の歴史の説明を受け、その後、3千年前の地層の黒土を児童たちは移植ごてを丁寧に扱い発掘体験。掘り出した土器の破片に触れ、昔の人々の生活に思いを寄せていました。

青空のもと発掘体験をする中央小6年生



唐牛さんの指導で田植え機を運転



## 手植えや機械で 「田んぼのオーナー」田植え

町観光協会（寺坂文秀会長）の「田んぼのオーナー」事業の田植えが5月27日、東和地区の水田で行われました。

唐牛賢一さん（東和）の手ほどきで、おぼろづきの苗を手植えや機械を使って0.5畝に田植えをしました。

始めは、長靴をはいて田植えをしていた参加者は、ぬかる足元に悪戦苦闘。考えた末に靴を脱ぎ素足で水田へ。

苫小牧から親子5人で参加した岡田育子さんは「大人になってから貴重な体験ができました」とひぎまで泥だらけになりながら笑顔で話していました。

※観光協会では、継続して田んぼのオーナーを募集しています。詳しくは20ページの情報ひろばをご覧ください。

# まちの話題

5月4日、苫小牧市内のショッピングセンターで厚真塊打太鼓(森田正樹会長)が太鼓演奏を行い、同センターを訪れたお客さんが足をとめ、太鼓の響きに耳を傾けていました。

同センターの開店2周年にあたり、招待されたもので、午前と午後2回にわたり演奏。

ゴールデンウィーク中ということもあり、会場を訪れたたくさんの人たちから拍手が送られていました。



## ショッピングセンターに塊打太鼓の響き

町土地改良区(山田英雄理事長)主催により5月9日、厚真ダムの水神宮で取水式が行われました。

今年も一年水が枯れることなく出来秋を迎えることができることを願い、土地改良区、町、町議会、町農業委員会、JA、地元自治会関係者など30人が参列。

野鳥のさえずりが聞こえる中、厚真ダムが一望できる林の中にたたずむ水神宮で、参列した方々は、玉ぐしを捧げていました。



## 水が枯れることなく出来秋を祈願

## お客さまに感謝の意を込めて こぶしの湯でもちつきなど

こぶしの湯あつまでは五月四、五の両日、屋内では子どももちつき大会、マジックショーなどの催し、屋外ではあつま汁の無料提供などが行われ、たくさんのお客様で賑わいました。

日ごろから利用されている方々への感謝とゴールデンウィーク中の集客を目的に毎年行われているもので、スタッフ総出で企画運営にあたりました。

子どももちつき大会では、スタッフが手助けしながら、子どもたちが杵をふり、つきあがったもちに来館者は、用意された黄な粉、ゴマだれ、餛飩子をたっぷり盛り付け、おいしそうに舌鼓を打っていました。



もちをつく子どもと振る舞われた3種のもち



## 一人ひとりの意識の高揚が 三年連続ワースト返上へ

春の交通安全運動の一環として「セーフティコール」が五月十一日、厚真市街地交差点付近で行われました。池川義厚町交通安全協会会長が「交通事故死全国ワースト三年連続返上に向けて、一人ひとりの意識の向上を」と町内の各団体や事業所から集まった約八十人の方々にあいさつ。

参加者は、肩にタスキをかけたのぼりを持って、交通安全をドライバーに呼びかけていました。



## みつば保育園 遠足を兼ね交通安全教室

五月十七日、厚真市街地交差点でみつば保育園(佐藤泰夫園長の園児十九人が交通安全教室を行いました。交通安全指導員が見守る中、園児たちは、保育士と保護者に手を引かれながら、横断歩道を手を高くあげてわたっていました。遠足を兼ねて行われた交通安全教室は、終了後、表町公園へ場所を移動し、園児たちは、お弁当を頬ばっていました。